



最初はあんなに嫌だったのに...

孕んでもエッチはやめられない...

援交がきっかけで
淫乱に目覚めた〇学生

六花ちゃんかな？

「あ、はい……」

本当に○学生の娘が来てくれるとは思ってなかったよ
今日はよろしくね

「よろしくお願いします」



六花ちゃんとは出会い系のサイトで知り合った
家も近くであることもあって直接会うまでそんなに時間はかからなかった
どうやら家庭の事情でどうしてもお金が必要らしい
その家庭の事情というのは、お父さんが海外での撮影中に事故で死に
お母さんは医療ミスで多額の慰謝料を支払わされることになってしまったというものだ
お父さんが死んでからは家庭の雰囲気も暗くなり、お母さんも毎日酒浸り
それに追い打ちを掛けるように手術で致命的なミスをしてしまったらしい



少々多めのお小遣いを要求されたが、
○生がほんとうに来てくれるならとOKしてみた
ひよつとして、僕は騙されているのではないかと思っただが、
まさか本当にこんな
■い子が来てくれるとは!!!しかも処女!!!
生ハメ、中出しも許可済み
こんな背徳的な状況だからこそ興奮するものもある。はあはあ……
お小遣い分くらいは絞ってもらおう。
そして、六花ちゃんに処女マ○コにチ○ポの味を忘れなれないくらい教え込んでやる

まさか君みたいに可愛い子が来てくれるとは思はなかったよ
「はあ……」



君が来てくれたってことは、家庭の事情とかも本当だったんだね
「ごうごうでそんな話するのやめてもらえませんか」

ごめんごめん、つい興奮しちゃって。早速だけどいこっか
近くのホテル予約してるから

確認だけど、六花ちゃん○学2年生だったよね

「はい……」

エッチもしたことはないよね？ 処女だよな？

「はい……」

そっかー♪ いやー、楽しみだなあ♪

○学生の処女ももらえるなんておじさん大興奮だわ

ギョッ

ギョッ

ズットー

「先に、シャワーに行ってもいいですか」

シャワーは行かないでいいよ

六花ちゃんの匂い嗅ぎたいからね

(持ち悪い……早く帰りたい……)

あんまりひかないでもらえる

結構傷つくから



綺麗なマンコだね。びらびらも小さいしピンク色で処女って感じ
「恥ずかしいんで早くしてもらえますか」
あんまり急かさないでよ
処女マンコの観察できる機会なんてなかなかないんだから



くぼあ

えっ？

へっ？

「何ですか、それ？」

見たことない？電動マツサージ機だよ
指で前戯したら処女膜が破れるかもしれないでしょ
だから電マで濡らすわけ

「はあ……」

意味わからないかもしれないけど、
気持ちよくなってももらえたらそれでいいから



ひゃあ!!

んっ

あっ

「うううっ、ああっ」

どう?気持ちいいでしょ

六花ちゃんエロい顔になってきたよ

「そんなこと…ひゃあ!」

かわいい反応だね、オナニーとかもし慣れてないのかな

グアイ

グアイ

あああああ

いや

「あああああ!!!」

おっ、すごいすごいー！
派手にいったね

ビュッ

ビチャ

ビチャ



おじさんの腕もびしょびしょになっちゃったよ
（これがイクってこと）
オマ○ひくひくしてるよ。気持ちよかった？
「…ちよっと気持ちよかったかも……」
そっか、そっか。喜んでもらえたらのなら良かった
中の方も良い感じにグチュグチュになったね



フェラって知ってる？

「知識だけなら」

さすが医者目指してるだけあってかしこいね。

六花ちゃんの持つてる知識を駆使しておじさんを気持ちよくしてみてくださいよ
「気持ち悪いこと言わないでください」



ゴ・ゴ・ゴ

(男性器ってこんなに大きくなるんだ。しかも、硬くて熱い)
キモいとか言いつつも
優しくペロペロしてくれる大花ちゃんの本当にかわいいよ
(これが私の中に入ってくるんだ……)
どうしたの？ペース落ちてるよ。もっと頑張って



射精るっ………!!

「っわっーっ？」

ああ………はあはあ

っわっー!!

びしょ



ぺろぺろだけでいっちゃった。気持ちよかったよ六花ちゃん
うう、臭いし、ぬるぬるするし、気持ち悪い……
これで前戯は完了かな



まずはバックから慣らしていこうか

(あんな大きいの入るの?)

グチョグチョに濡れてるしそのまま挿入しても大丈夫そうだね

一気に奥まで入れさせてもらおうよ

「えっ、ちょっと待っ……!？」



「いっ……！！！！イタイ！」

「なんで…もっとゆっくり、入れてくれないんですか…」

うん？ああ、ごめんねどうせ痛いだろうし一気に入れてあげようかと思って
これでも優しさのつもりだよ



「初めてだから…」

ごめんごめん、それにしても処女膜って破れたらほんとに血が出るんだね
処女もらったんだって達成感があるよ

六花ちゃんの処女マ○コ、すごい締め付け
おじさんのおちんちんがおかしくなっちゃいそうだよ
初めておちんちん入れてみた感想はどう？

「い、痛い…」



初めてだし緊張しててるのかな
おじさんはちょっと気持ちよくなってきたよ

うっ…！あぁっ、もう出ちゃう
「ひっ！！うっっ…」
あぁぁっ！！はぁはぁ…



六花ちゃんの初中出しも奪っちゃったね。
「こんなに出されたら、妊娠しちゃう……」
かなり出たし、孕むかもしれないね
むしろ孕んでてくれたら嬉しいな



あれ？ちょっと慣れてきた？

「力を抜いたら、少し楽になったような…」

そうそう、いっそコツ掴んで楽しんだほうがいいよ
さっきより濡れてるから滑りも良くなってきたね

(痛みも少し……)



「奥のほうがじんじんして頭がぼーっとする」

奥が感じやすいのかな？それじゃあ、子宮せめさせてもらうよっ！

「ひゃっ、あっ、あん！！」

それぞれ、いい声！！もっと声だしていいよ！！

さっきと違って、キツイだけじゃなくて絡みついでくる



「んんっ、あああっ！！！」

そろそろ出そうだ

あああっ！！ふああ～！！

「あっ！！んんっ！！ああああ！！！！」

あっ！！

グビュッ



なんだか、まだ満足してない顔だね

「もうちょっとで…なにか、コツを掴めそうだったんです…」

六花ちゃん、この短時間にセックスの楽しさを見つけたんだね
未恐ろしいよ



「もう一回いいですか」

いいよ、何度でもいいよ。でも、少し休ませて
おじさんの体力じゃ、連続はきつい

うあっ！！いきなり激しいね
おじさん驚いちゃったよ

「子宮に当てる強さとか、ピストンの速さをかえてみたらもっと…」
ううっ！！ああっ！！本当に激しい！

「これで最後にするんでもう少しおちんちん硬くしといてください」

はっ

はっ

ずぱん

「お腹の中すごく熱い、おま〇こが溶けちやいそうっ♡」
こんなに攻められるのははじめてだっ!! はあっ、はああ…

あはっ♡

はあっ、もう、イキそうっ!!
「ああん、んんっ!! 私も、もう!!」



ビュッ

「あっ！ああああっ！！！！！！」
「うっっ！！！搾り取られる！！！」
「あはっ、子宮に精液が入ってる…あつい…」

はー！

はー！

どく ぞく



はぁ♡

はぁ♡

はぁ、はぁ……

まさか、六花ちゃんがこんな淫乱だとは思わなかったよ。

はぁ、はぁ……

「エッチの気持ちよさ、わかつちやっただかも」はぁ、はぁ……

何かおもちゃを持って来たら良かった。

六花ちゃんの好奇心まではおじさんのちんぽだけじゃ

満足させられそうにないよ

ゴポッ



ずいぶん服汚しちゃったね。着替え持ってきてないでしょ
僕は車で来てるから、帰りは家まで送ってあげるよ
お金の方もはずんどくからまたおねがいね
今度はもっと満足させてあげるよ

ニヤッ



お腹ずいぶん大きくなってね
お腹の子は誰の子かな？

「さあ、あのあと何人からお金をもらったか覚えてないですから」

お家の事情はどうなったの？

「妊娠してるのがバレたから援交してることを話して、

援交貯金をお母さんに渡したらお母さん泣いてました」

「お金は足しになったみたいだしもうちょっと稼ぎたいなあ」

「稼ぎたい？もう目的と手段入れ替わってるんじゃない？

「あはっ、そうかもしれないですね」

あはっ♡

ポネ

「あんまり突き上げたら
ごうせいののが好きなくせに

がびっくりしちゃいますよ」



「それでさ、お腹の子の父親、僕がなるうか？」

「…それって結婚しようってことですか」

「もちろん！○学校卒業したら一緒に住もうよ」

「学生にプロポーズするなんて真性のロリコンですね」

「変態さん♡」

あはっ♡もうだしちやっただんですか」
六花ちゃんに変態とか言われたらなんか、気持ちよくちやっただ
「本当に変態ですね」



とろー！